

本人の思いを尊重する支援のために
これからの支援者に必要な視点を学ぶ一日

利用者理解から始める 本人主体の支援

～答えを教わるのではなく、ともに考え続ける支援へ～

本人主体が求められる時代、利用者をどのように理解し、
どのように本人の思いを支えていくのか。
制度や理論だけでなく、現場の実践につながる視点を
奥西先生よりご講義いただきます。

基調講演講師

奥西 栄介 先生

福井県立大学 名誉教授
神戸学院大学
総合リハビリテーション学部
社会リハビリテーション学科 教授

研修開催日

令和8年 10月23日(金)

申込締切日

令和8年 9月11日(金)

午前のみ・
午後のみ
の受講も可能!

午前：基調講演

9:30～12:00

利用者理解から始める 本人主体の支援

～これからの権利擁護に求められる視点～
本人主体が求められる時代、利用者をどのように理解し、
どのように本人の思いを支えていくのか。
制度や理論だけでなく、現場の実践につながる視点を
奥西先生よりご講義いただきます。

講演の要点 (奥西先生より)

- 1 依存と自立をめぐる自立規範の転換
- 2 日常生活における小さな自己決定を支える
- 3 エビデンス (根拠) に基づくケアと
ナラティブ (物語と対話) に基づくケア 2つのアプローチ
- 4 説明と同意、協議と同意
- 5 エンパワメントとストレングス
- 6 意思と選択に基づく最善の解釈
- 7 相互承認による共同性ともう一つの自立支援

午後：体験型演習・グループワーク 13:00～17:00 (予定)

利用者理解から始まる 意思決定支援

午前の講義で学んだ視点をもとに、実際の事例を通して
多職種で対話し、支援のあり方を考えます。



「理解」が「実践」につながる体験型研修です。

演習で学ぶこと

- ✓ 利用者をどう理解するか
- ✓ 本人の思いをどう読み取るか
- ✓ 多職種でどのように考えるか
- ✓ 正解のない場面にどう向き合うか

対象となる方



介護職員

介護支援
専門員相談支援専門員・
社会福祉士

看護職

成年後見人・
権利擁護に関わる方行政職員・
地域包括支援センター職員 など

会場

奈良県社会福祉総合センター
5階 大会議室



〒634-0061 奈良県橿原市大久保町320番11

※近鉄橿原駅前徒歩約10分、徒歩約3分

※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

定員・受講料

午前講演

定員 80名 (先着順)

受講料

4,000円 (税込み)

午後演習

定員 50名 (先着順)

受講料

4,000円 (税込み)

午前・午後セット受講

受講料 7,500円 (税込み)

※午前・午後ともに受講される場合は、上記の料金です。
※定員になり次第締め切ります。

お申込み方法

奈良県社会福祉協議会の研修管理システムから
お申込みください。

※初めてお申込みいただく場合は、
新規登録が必要です。

URL : <https://www.shakyo-kensyu.jp/nara/>

お問合先

奈良県福祉人材センター 研修係

TEL 0744-26-0225

mail kenshu@nara-shakyo.jp